

下丸子駅周辺地区都市基盤整備方針（素案）に係る区民意見公募手続（パブリックコメント）に提出された意見要旨及び区の考え方

※「意見要旨」の文言については、趣旨を損なわない範囲で要約又は一部を抽出しています。

下丸子駅周辺地区都市基盤整備方針			
No.	分類	意見要旨	区の考え方
1		現在の改札に加え、鶉の木側や武蔵新田側にも改札を設置し、急行が停車しない予定の隣の駅利用者も下丸子駅にアクセスしやすいようにしてほしい。また鶉の木側にも駐輪場を新設してほしい。この機会に周辺の古い建物は建て替えて、再開発を促進してほしい。	改札の設置については、鉄道事業者が対応すべきことではありますが、区としても今後の駅周辺のまちづくりの動向を踏まえ鉄道事業者と意見交換をしていきます。 駐輪場の配置についても、今後のまちづくりの動向を踏まえ検討していきます。
2	計画全般	一般的に地域住民の理解が得られる計画なのか。	下丸子駅周辺地区の踏切対策とまちづくりを検討するにあたり、令和3年度から令和4年度にかけて「下丸子駅周辺地区のまちの将来を考える会」を開催し、地域の方々からいただいたご意見を踏まえて「下丸子駅周辺地区まちづくり構想」を策定しました。 今回の素案作成にあたって、「下丸子駅周辺地区ランドデザイン策定に向けたまちづくり検討会」を開催し、地域の方々からいただいたご意見を参考にしました。 このほか、地域でのアンケートや実証実験等を通じ、いただいたご意見も参考にしました。 今後も、地域の皆さまからご意見を伺いながら、多くの方にご理解をいただけるよう努めてまいります。

下丸子駅周辺地区都市基盤整備方針

No.	分類	意見要旨	区の考え方
3		<p>駅に愛着が持てるように、生活に選択肢が増えるような店舗の誘致をしてほしい。</p> <p>道路は駅前だけではなく多摩川の近くでも劣化したものを見かける。プラスになることもよいが、マイナスをゼロにするよう考えてもらいたい。</p>	<p>いただいたご意見につきましては、ランドデザインに掲げる目指すまちの姿①-ウ-②駅・駅前・駅周辺の一体的整備において、今後の検討の参考とさせていただきます。</p> <p>道路の劣化など、現状生じている都市基盤上の課題につきましては、道路を管理する関係部署等へ適切に共有させていただきます。</p>
4		<p>鉄道の立体化が具体化されていないので、方針が理解しがたい。地下化、もしくは、高架化、それぞれの整備費がどうなるのか、整備費の負担割合（東急、大田区、国など）がどのようになるのかを概算でよいので示してほしい。</p>	<p>本方針では、鉄道の連続立体交差化により踏切の解消を進めていくことが望ましいこととお示した段階です。今後さらに深度化し、構造や事業費、その負担割合等について、関係機関や関係事業者と協議しながら検討してまいります。</p>
5	方針1_法指定踏切の解消	<p>法指定踏切の解消については、下丸子1号踏切と2号踏切がセットになって議論されている。下丸子1号踏切の混雑は、朝の歩行者の通勤ラッシュによるもので、自動車はほとんど通行しない。鉄道ではなく、歩行者を立体化の方がコストが抑制されることが明らかである。近隣の目黒線奥沢駅でも、最近、歩道橋が設置されており、同様の方式で早く安く整備できると思う。歩道橋設置の検討結果を示してほしい。</p>	<p>方針 P33 では、下丸子1号踏切に関して、歩道橋等の立体横断施設の設置についても検討しています。下丸子1号踏切の歩行者混雑対策として考えられる選択肢ではありますが、踏切自体の除却ができず、安全面に課題が残ると考えています。</p> <p>一方で下丸子2号踏切については、道路側を立体化した場合、多摩川線と環八の距離が近いことから、立体化した道路と環八を接続することができないため、鉄道側を立体化することが望ましいと考えています。このため、複数の踏切を同時に解消できる鉄道の連続立体化が最も効果的な対策であると結論付けています。</p>

下丸子駅周辺地区都市基盤整備方針

No.	分類	意見要旨	区の考え方
6		<p>下丸子駅のみだけではなく、多摩川線全線で高架化もしくは地下化できないか。他の駅の開発もしくは駅を刷新する機会にしてほしい。</p>	<p>多摩川線は、中原街道や新幹線、国道1号線、環状8号線などとすでに立体交差しており、一律で高架化または地下化することは困難です。</p> <p>都市基盤整備方針では、法指定踏切である下丸子1号・2号踏切は安全性確保の観点から早期対策が必要なため、これらの踏切を中心に、立体交差化していくこととしています。</p> <p>これらの取組や、新空港線の開業により、下丸子駅周辺や多摩川線沿線に新たな価値が生まれ、その効果は近隣の地区にも広がっていくことが期待されます。他の地区においても、まちづくりの機運の高まりに応じて、検討を行ってまいります。</p>
7	<p>方針1_法指定踏切の解消 方針2_駅前広場の整備</p>	<p>法指定踏切の解消、駅前広場の設置検討に反対する。</p> <p>多くの地域住民が住んでいる地域で、対象地域住民への影響が大きく、計画自体がナンセンスである。</p>	<p>踏切により、歩行者が安全に通行できないことや、交通渋滞の発生、また、地域が分断されるなど問題が生じています。さらに、交通広場が整備されていないため、バス等の乗り場が分かりにくい状況にあります。</p>
8	<p>方針2_駅前広場の整備</p>	<p>駅前広場の整備では、バスロータリーを設置することが大目標にされているが、当地のコミュニティバスは40分に1本程度で定員も15人と極めて小規模で、駅前広場にバス1台分のスペースを固定するのはもったいない。現状の区民プラザ前の区道で自動車の停車空間は確保されているので、駅前広場にロータリーを設置する必要はない。どこの駅前にもある駅前ロータリーを整備するよりも、人が憩える芝生空間を整備した方がクリエイティブである。車のロータリーというのは車道を広く確保することであって、ウォークアブルなまちづくりというビジョンに矛盾している。</p>	<p>こうした地域の課題を解消するためには、鉄道の立体化や駅前広場の創出が必要だと考えます。</p> <p>対象地域にお住まいの皆さまへの影響については、十分に配慮しながら進めることが重要であると考えており、今後も、地域の皆さまのご意見を伺いながら、事業にご理解をいただけるよう努めてまいります。</p>
9		<p>駅前広場の機能を、交通結節機能と滞留機能の両面から捉えることは重要である。したがって駅前広場の配置検討においても、滞留機能面の評価分析項目を加えるべきである。</p>	<p>ご意見として今後の参考にさせていただきます。</p>

下丸子駅周辺地区都市基盤整備方針

No.	分類	意見要旨	区の考え方
10	方針 4_環状第 8 号線立体交差化に伴う影響の解消	光明寺付近を通る道路が整備できるなら、光明寺池の再開放も視野に入れてほしい。駅から少し離れるが、水辺のひとつもパブリックスペースとして重要である。	ランドデザインを目指すまちの姿③「豊かな暮らしを実現する活動・場が充実したまち」にお示したように、様々なストックの活用を検討し、地域の関係者とも連携してまちづくりを進めてまいります。
11	方針 5_駅北側の都市基盤の強化	「駅北側には駐車場などの低未利用地が多く分布」という課題感はそのとおりである。 駅北側は多摩川線の北側に住んでいる区民からすると下丸子の玄関にあたる場所となるため、「駅北側の都市基盤の強化」として「駅前広場や道路の整備と合わせ、駅前のポテンシャルを活かした土地利用を図ります。」という取り組みは、ぜひ進めるべきである。	いただいたご意見を参考に、今後の検討を進めてまいります。
12		多摩堤通りは交通量も多く環状八号線の立体化に伴い高さが取れないと聞いている。ランドデザインへの意見に記載した駅北側の地下駐車場を多摩堤通りと接続してはどうか。地下化することで駅北側パブリックスペースの安心感にも貢献ができると思う。	道路及び駅前広場の構造については、今回の都市基盤整備方針を踏まえて今後さらに検討を深度化してまいります。いただいたご意見も参考にさせていただきます。
13	方針 5_駅北側の都市基盤の強化	大田区民プラザは、プラットフォームの延伸や駅舎の再開発の中に組み込むなど、一体となった再開発を期待する。	本方針は、駅周辺の道路や駅前広場の整備を検討していく上での基本的な考え方を取りまとめたものになります。ランドデザインにおいて「公共施設の再編」という施策も掲げていることに加え、本方針 P42 及び P43 では、「鉄道立体化を契機にまちづくりを検討する範囲」を示しておりますので、これらを踏まえ、今後の都市基盤整備の検討と併せて駅周辺の公共施設のあり方についても検討してまいります。

下丸子駅周辺地区都市基盤整備方針

No.	分類	意見要旨	区の考え方
14 15	その他	<p>「区民プラザ入口」交差点について</p> <p>①盲人用信号に変更してほしい。 かなりの交通量であるが視覚障害者向け音響信号ではないため、視覚障害のある家族は同じ方向へ行く人とタイミングを合わせて歩いているが、信号無視やギリギリで渡る人がいてとても危険である。</p> <p>②交差点付近の危険な状況の整備 交通量が多いのにも関わらず、中央分離帯や植え込み、段差、交差点自体の角度などかなり視認性の低い複雑な交差点であり、交通事故も起きている。植え込みや段差、道路の交差角度など改善してほしい。</p> <p>③交差点を渡った先が狭すぎる 下丸子側・千鳥町側どちらも、交差点付近の歩道が狭すぎ、歩行者・自転車・車両どの立場でも狭くて危険を感じる事が多々あるため、広くしてほしい。</p>	<p>いただいたご意見を参考にするとともに、道路や交通を管理する関係部署等へ適切に共有させていただきます。</p>